

G-SCAN Z シリーズの主な仕様

Z			
▼ 本体			
OS	Android 9	バッテリー	リチウムイオン 3.8V 3200 mAh
CPU	Octa Core Processor 2.0 GHz	電圧	DC 8 ~ 32V
メモリー	3GB	内蔵センサー	照度センサー、近接センサー、ジャイロセンサー、加速度センサー
本体サイズ	225 x 136 x 33 mm	外部メモリー	マイクロ SD カード
画面サイズ	8.0 インチ フル HD (1920 x 1200)	本体重量	800g
本体	静電容量方式タッチスクリーン、電源ボタン、音量ボタン	外部ポート	USB 2.0 ×1、USB 3.0×2
ストレージ	32GB	ネットワーク	RJ45 イーサネット、Wi-fi 802.11 a/b/g/n、Bluetooth 4.2
オーディオ	LED フラッシュライト ラウドスピーカー、マイク、3.5pi 標準イヤフォンジャック	カメラ	8M Pixel、オートフォーカス、
▼ AC/DC アダプター			
入力電圧	100~240V AC	周波数	50/60 Hz
入力電流	1.5 A	出力電圧	12V DC
出力電流	3.2 A		

Z Tab、Z Tab OBD

▼ 本体 Surface Go 3 (Microsoft 社製)	
OS	Windows 10 Pro
CPU	第 10 世代 Intel® Core™i3-10100Y(Intel® UHD Graphics 615)
本体サイズ	245 x 175 x 8.3 mm
重量	最軽量 553 g (タイプ カバー含まず)
ストレージ	eMMC ドライブ : 64GB
ディスプレイ	10.5 インチ PixelSense™ ディスプレイ、解像度 : 1920 x 1280 (220 PPI) 縦横比 : 3:2、10 ポイント マルチタッチ
バッテリー	最大 10.5 時間 エンタープライズ セキュリティ向け TPM 2.0
セキュリティ	Windows Hello 顔認証サインインによるエンタープライズ クラスのセキュリティ Windows 拡張ハードウェア セキュリティ
メモリー	4GB
ワイヤレス	WiFi: IEEE 802.11a/b/g/n/ac/ax、Bluetooth ワイヤレス 5.0 テクノロジー USB-C® x 1、3.5 mm ヘッドフォン ジャック
外部端子	Surface Connect 接続ポート x 1、Surface タイプ カバー ポート MicroSDXC カードリーダー、nano SIM トレイ
カメラ、ビデオおよびオーディオ	Windows Hello 顔認証カメラ (前面) 5.0MP フロント カメラ (1080p HD ビデオ対応) 8.0MP オートフォーカス付きリア カメラ (1080p HD ビデオ対応) Dual far-field スタジオ マイク、Dolby® Audio™ Premium 搭載 2W ステレオ スピーカー
グラフィックス	インテル® UHD グラフィックス 615
センサー	光センサー、加速度センサー、ジャイロスコープ、磁力計、NFC

ZVCI

▼ スペック	
CPU	ARM 32-bit Cortex™-M4 / 180MHz
メモリー	Flash Memory 2MB / SRAM 512KB
電源動作範囲	7~32V
温度条件	作動時 ワイヤレス LAN モード : -10°C~50°C USB モード : -10°C~55°C 保管時 -20°C~80°C
消費電流	100mA @12V (typ)
ハウジング	PC + ABS
サイズ	89 x 131 x 32 mm
重量	170g
▼ インターフェイス	
ワイヤプロトコル	USB 2.0 フルスピード (タイプ B)
ワイヤレスプロトコル	Bluetooth 2.1 + EDR (2.4GHz)
インジケータランプ	4 箇所 (前面)
入力装置	入力キー
▼ ZVCI (Z Tab 車両通信規格)	
CAN	CAN (高速、低速、シングルワイヤード)
K ライン / L ライン	ISO-9141, ISO-9141-CARB, KWP-2000
商用車	SAE-J1708/J1587, J1850 (VPWM, PWM)
データ / 制御線	Melco Pull-Down

検査用スキャンツール型式名 一般社団法人日本自動車機械工具協会 (JASEA) より
G-SCAN Z (型式試験番号取得型式 : ZENITH Z5) / G-SCAN Z Tab、Z Tab OBD (型式試験番号取得型式 : ZVCI)

※OBD 検査機器として使用するためには別途検査適合キットが必要となります。G-SCAN Z Tab、Z Tab OBD 用は 9 月発売予定です



詳しくは <https://g-scan.jp>

カタログに掲載しております
商品は予告なくデザインや
仕様が変更になる可能性が
あります。

INS Inter Support Co.,Ltd. 株式会社インターサポート

本 社 : 〒541-0042 大阪市中央区今橋1-6-2 INSビル
関 東 支 社 : 〒310-0842 水戸市けやき台3-47
沖縄出張所 : 〒904-1203 国頭郡金武町屋嘉1739-2

**安全に
関する注意**

正しく安全にお使いいただくため、製品のご使用前に必ず取扱説明ファイルをお読みになって、正しくお使いください。



G-SCAN

プラン構成 ● エントリー ● スタンダード

製品サイト <https://g-scan.jp>

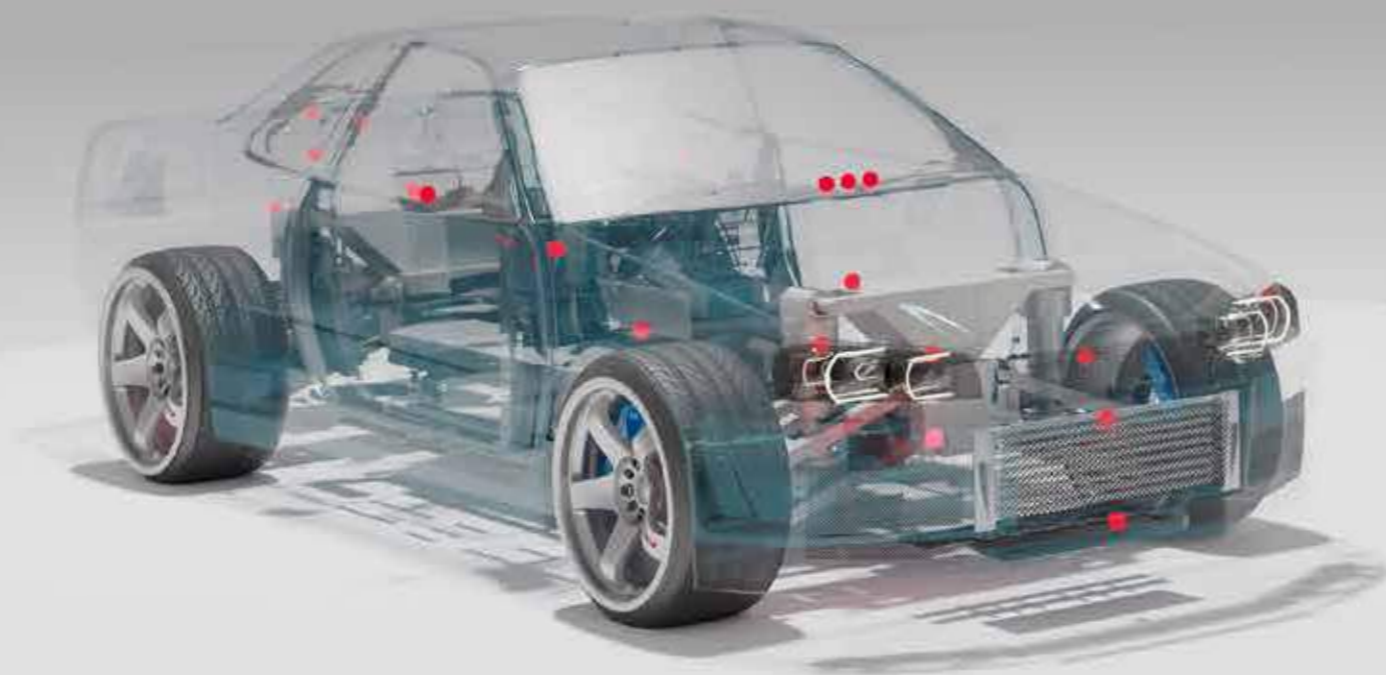
総合カタログ

トータルサポートの新基準へ。
至高の汎用スキャンツール、ジースキャンゼット

INS Inter Support Co.,Ltd.

G-SCAN

ECU
 FCEV HV PHEV BEV
 ADAS
 Connected Car



今や地球規模で考えられる自動車。

自動車の誕生は 1769 年、蒸気で動く三輪車が最初といわれています。
 それから 250 年以上経つ現在、車は一人一台の時代となり暮らしに欠かせない役割を担い、さらに環境を考え水素や電気でも動く技術も生まれ地球規模で考えられる乗り物となりました。
 この車をとりまく環境の変化と車そのものの進化は今後ますます加速すると考えられ、車の整備においても、その精度と必要性が大きな意味を持つようになっているのです。

私たちのサポートの先にあるのは、車社会の安定と発展。

「走る、曲がる、止まる」は自動車の大原則ですが、昨今、様々なセンサーや ECU (エレクトリック・コントロール・ユニット) の搭載をはじめとする機械制御 (メカニクス) 化から電子制御 (メカトロニクス) 化への進化をはじめ、電気自動車 (EV) や自動運転といった新技術の誕生によって「人の命を守る」ことも自動車の原則に加わりました。最新技術の搭載は人や環境に大きな安全と安心を与えますが、同時に構造の複雑化も意味し、より確実で高度な整備が求められています。
 その中で不可欠となるのが〈これからの常識〉となる〈スキャンツール〉であり、私たちはこのスキャンツールの開発と共に「ユーザーが使いこなすことで初めてスキャンツールが機能する」と考え、アフターサポートの充実にも力を入れました。
 このハードとソフト両面での展開は私たちだけであり、日本の整備士のベストパートナーとして 25 年の歴史を構築、今もなお実績を積み続けているのです。
 今後もインターサポートは整備士をサポートし続け、車社会の安定と発展につなげます。

INS の歴代スキャンツール

1998



Vehicle Monitor VM-II

2008



G-scan

2013



G-scan 2

2016



G-scan Tab

2019



G-scan 3

2021
Z シリーズ
発売



Z Tab

Z

2023
Z Tab
OBD モデル
発売

車の進化は未知数、 だからこそスキャンツールの進化が不可欠。

ハンドルを握りながら「自動で走ればいいのに」「事故を起こさないようにしたい」と
何気なく思っていたことが現実にかかる今、車の構造もそういった思いに合わせて進化しています。
動力がモーターとなりコンピューターが車の隅々を管理、車の大原則「走る・曲がる・止まる」を車自身が行い、

現代は車に人が乗せてもらっているといっても過言ではありません。

ただその分、危険もあります。

これらを進化というのなら、この進化はどこまで続くか分からないものであり、
まだまだ人が介入していかなければならず、その一つが整備だと私たちは考えます。

車は命を預けるものだからこそ車の進化に負けない整備技術が不可欠であり、
その中でも搭載されるコンピューターにアクセスするスキャンツールの発展は不可欠。
スキャンツールが車の進化を受け止め、トラブルの解決や予防をすることは安全・健全な社会への第一歩であり、
そのスキャンツールの進化を形にするのが私たちインターサポートとG-SCANの使命です。



コネクテッドカーサービス

G-CONNECT

整備士専門求人サイト

G-WORK

整備サポートセンター

G-SUPPORT

技術研修会

G-TRAINING

高機能スキャンツール

G-SCAN



Z Tab



Z

ゼットタブ

Z Tab

車両通信：有線・無線（変換ケーブル可）
画面サイズ：10.5インチ Windows 10

Z Tab

- エントリープラン (ZT-J02E-N)
希望小売価格 ¥520,000
(¥572,000 税込)
- スタンダードプラン (ZT-J02S-N)
希望小売価格 ¥670,000
(¥737,000 税込)

Z Tab OBD

- エントリープラン (ZT-J02E-LTE)
希望小売価格 ¥570,000
(¥627,000 税込)
- スタンダードプラン (ZT-J02S-LTE)
希望小売価格 ¥720,000
(¥792,000 税込)



収納ケース(サイズ:50×38×15cm)

※FAINES を閲覧する際は、別途、事業場ごとにFAINES へのご入会が必要となります



ゼット

Z

車両通信：有線（変換ケーブル可）
画面サイズ：8インチ Android 9

- エントリープラン (GZEJ01)
希望小売価格 ¥570,000
(¥627,000 税込)

- スタンダードプラン (GZSJ01)
希望小売価格 ¥720,000
(¥792,000 税込)

- G-SCAN Z OBD検査適合キット
希望小売価格 ¥6,000
(¥6,600 税込)



収納ケース(サイズ:50×38×15cm)



● 各種アフターサポート：1年無料/全プラン共通

G-SUPPORT
〈整備サポートセンター〉ジーサポート

ソフトウェアアップデート
国産乗用車/トラック・バス/輸入乗用車

製品保証
(自然故障のみ)

サービス内容は17-18ページをご覧ください



診断ソフトは圧倒的なシステム対応項目数と内容!

診断ソフトのアップデートで新システム、新車種にも対応していきます。

基本機能 (Z Tab / Z 共通)

自己診断 作業サポート データ表示
アクティブテスト フリーズフレーム

OBD-II診断 オールダイアグ レディネスコード
グラフ表示 ペイントメモ カスタマイズ
コネクタ位置表示 参考値表示 整備技術情報

● 対応メーカー

■ 国産乗用車

- ・トヨタ ・マツダ
- ・日産 ・スズキ
- ・ホンダ ・ダイハツ
- ・スバル ・レクサス
- ・三菱 ・アキュラ
- ・インフィニティ

■ トラック・バス

- ・日野 ・いすゞ
- ・三菱ふそう
- ・UDトラックス
- ・スカニア
- ・フォロフライ **NEW**
- ・ヒョンデトラック バス※
- ・マン商用車・北米商用車
- ・メルセデス商用車
- アジアトラック
- 欧州トラック

■ 輸入乗用車

ヨーロッパ車

- ・メルセデスベンツ
- ・BMW
- ・アウディ
- ・ボルボ
- ・ルノー
- ・プジョー
- ・ミニ
- ・フォルクスワーゲン
- ・オペル
- ・セアト
- ・アルファロメオ
- ・フィアット
- ・ランチア
- ・シュコダ
- ・シトロエン
- ・スマート
- ・ランドローバー
- ・ジャガー
- ・ボルシェ(テスト版)
- ・ダチア
- ・フォードEU
- ・MG

●=日本語表記に対応(対応状況はメーカーにより異なります)

アメリカ車

- ・フォードUSA
- ・ダッジ
- ・ジープ
- ・クライスラー
- ・シボレー
- ・GM USA
- ・プロトン
- ・BYD
- ・ヒョンデ※
- ・ KIA※
- ・マヒンドラ



対応システム、対応車種の詳細については
製品サイトでご確認いただけます

<https://g-scan.jp>

※Zのみの対応となります

OBD車検へのベストアンサー 常時インターネット接続 通信事業者とSIM契約の必要無し

ゼットタブ

Z Tab OBDモデル

(検査用スキャンツール 型式試験番号取得型式：ZVCI)



Wi-Fi工事不要で
ネット接続



面倒なネットの
設定作業なし

OBD 検査機器として使用するためには
別途検査適合キットが必要となります。
G-SCAN Z Tab、Z Tab OBD 用は 9 月発売予定です



車両通信：有線・無線 (変換カプラ対応)

画面サイズ：10.5インチ SIM搭載済 (ドコモ回線※)

※上り最大50Mbps/下り最大788Mbps (規格上の最大速度であり実効速度ではありません) ※3日で3GBを超過しない限り速度制限はありません

●各種アフターサポート：1年無料/全プラン共通

G-SUPPORT

〈整備サポートセンター〉ジーサポート

ソフトウェアアップデート

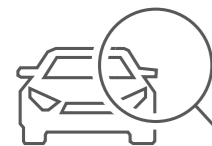
国産乗用車/トラック・バス/輸入乗用車

製品保証

(自然故障のみ)

**インターネット
通信費**

サービス内容は17-18ページをご覧ください



診断機能についても他のZシリーズと同等の機能を備えています



Z Tab 単体で OBD 検査 (車検) も可能! 別途 Windows OS 搭載機器を準備する必要なく OBD 検査に対応できます。

初年度はインターネットの通信料金無料!

アフターサポートの更新*で2年目以降も通信料金半額

G-SUPPORT (整備サポートセンター)、ソフトウェアアップデート(1種以上)
どちらかとの同時更新で割引適用。

更新割引なしの場合

年額 ¥60,000
(¥66,000 税込)

月あたり ¥5,000 (¥5,500 税込)

更新割引ありの場合

年額 ¥30,000
(¥33,000 税込)

月あたり ¥2,500 (¥2,750 税込)

SIM カードは 2 年目以降、年間通信費が発生します。更新が切れた場合は SIM カードによるインターネット接続ができません。

SIM カードのご契約が一度停止されてしまうと再更新はできません。

※各アフターサポートの更新費や更新方法については 26 ページをご覧ください。

OBD検査 (車検) について

2023 年 8 月現在

2024年10月から開始予定のOBD検査(車検)。
対応には作業中常時インターネット接続された
Windows OS 搭載機器との連携が必須です。
対策はお済みでしょうか?



Z Tab OBDモデルはこのような課題を解決します

お持ちのスキャンツールが
特定 DTC 照会アプリに未対応



インターネット環境が
作業場がない!



または
セキュリティ上
社内Wi-Fiに
接続出来ない

Windows OS 搭載機器との
連携がない!



Z Tab OBD モデルは 1 台で
対応必須条件をすべてクリア

特定DTC照会アプリに対応の
検査用スキャンツール

整備作業中の
常時インターネット接続

Windows OS 搭載機器

Zシリーズを使ったOBD検査(車検)のしくみ

「特定DTC照会アプリ」と「専用ドライバー*1」がインストールされた
Windows OS 搭載機器

OBD検査用サーバー



故障コードを
サーバーへ送信

インターネット環境が
必要です

▼ Z Tab の場合



検査車両



スキャンツールとの
OBD接続

別途
Windows OS
搭載機器



▲ Z の場合※

※1 J2534ドライバーは
g-scan.jpで配信予定です。

※2 別途Windows OS 搭載
機器が必要になります。

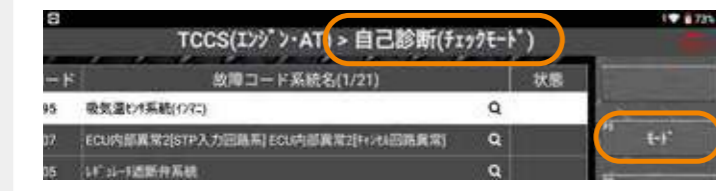


自己診断 (故障の読取/消去)

車両の異常時や、チェックランプ点灯時の故障コードを読み取り、修理完了後の故障コード消去を行うことができます。新型車などで採用が増える詳細コードにも対応。

Zだけの機能

虫眼鏡のアイコンから故障コード名でのGoogle検索が行えます。エラーコードの詳細やトラブル情報を収集するのに役立ちます。
※インターネット環境が必要です



一部のメーカーでは独自の自己診断機能があり、モードを切り替えることができます。

(例:トヨタにはノーマルモード、チェックモードの2つの自己診断機能があります。他にも故障コードの状態表示[過去・現在、発生頻度等]や詳細情報を確認できるメーカーもあります)。

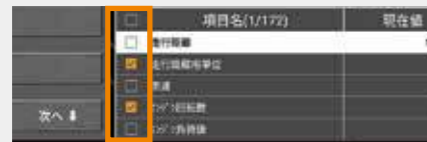


アクティブテスト

ECUの指示信号(条件成立時のみ)で作動するアクチュエータをスキャンツール上の作動指示信号でテストすることで故障原因の探求に役立ちます。

Zだけの機能

チェックボックスで絞り込みできます



データ表示

※保存したデータはCSV出力も可能です。

車両のECUにつながる各センサーやアクチュエータの信号をリアルタイムに表示し、電圧や電流などの数値として確認できます。故障コードに表れない故障原因の探求に役立ちます。データはチェックボックスでの絞り込みも可能です。

Zだけの機能

虫眼鏡のアイコンから検索で絞り込みができます



システムサーチで一括診断 (オールダイアグ)

通信可能な車載システムを検索すると同時に各システムに記憶される故障コードを確認することができます。



連続記録

データ、グラフ表示する数値などを任意の時間で連続記録することができます。走行や特定条件での運転操作などで発生する不具合発生時のデータの捕捉に便利な機能です。



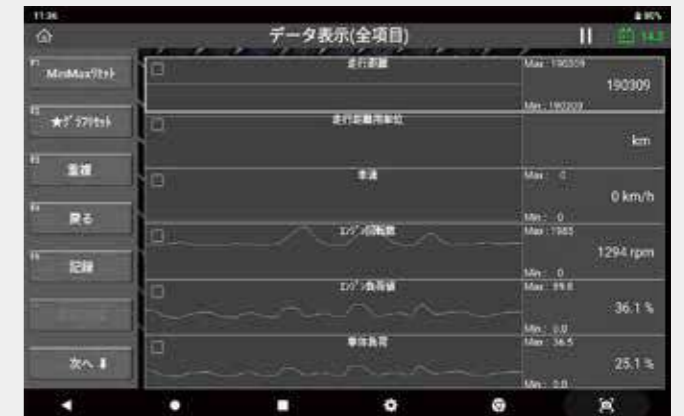
ペイント機能

全ての表示画面はスクリーンショット画像として保存することが可能で、作業メモなどを直観的な操作で画面に残すことができます。



フリーズフレーム (故障履歴)

故障コード検出時に車載コンピュータが記憶したデータを表示することができます。故障時の異常数値データは不具合箇所特定のヒントとして役立ちます。



グラフ表示

数値の変化が早いデータを観察する際に、データをグラフ化することで変化量が捉えやすくなります。時間経過に伴う数値の変化を可視化することで診断に役立ちます。



コネクタ位置表示

車両ごとに異なるOBD コネクタの位置を表示します。



スロットルボディ交換や、インジェクター交換時など「設定の初期化、初期学習、登録」を行うための必須機能です。ASVのカメラやレーダーのエーミング作業にも対応。(先進安全自動車)

Zシリーズのサポート機能は、診断機を使用して行う代表的な機能を9つのカテゴリに分類目的のシステム(作業サポート)までスムーズにたどり着くことができますので、作業時間の短縮と効率化につながります。

- ADAS(エーミング)
- ブレーキパッド交換
- エンジンオイルリセット
- ブレーキエア抜き
- バッテリー交換時リセット
- 舵角センサー調整
- インジェクター登録
- EGRリセット
- DPF再生



サンプルの画面はZ Tabのもので



エンジンオイルリセット

オイル交換・サービス・インターバル・リセット

(例) メルセデスベンツ、アウディ、BMW 他

車両のメンテナンス時期をドライバーに知らせる『インフォメーションディスプレイ』搭載車のメンテナンスに必要なリセット機能です。ECUは自動車メーカーが指定するオイル交

換や定期点検の時期をカウントしており、メンテナンスを実行した時期にリセットすることで、次回の交換タイミングや点検時期のカウントを正常に実行させることができます。

- ① 注意: - メンテナンスをおこないます。 [OK]を押してください。
- ② 注意: - 関連現在値の状態 [OK]を押してください。
- ③ 注意: - 現在予定されている全メンテナンス項目がすべて完了しました。 [OK]を押してください。
- ④ 注意: - メンテナンスをおこなうと複数の現在値がリセットされます。 [OK]を押してください。
- ⑤ 注意: - 現在値が'Not supported'(未対応)と表示されている時は、'スタンダードオイル'ボタンを選択してください。 実行パラメーター: - オイルクオリティ
- ⑥ [F1] スタンダードオイル [F2]: 229.1 [F3]: 229.3 [F4]: 229.5 [F5]: 229.31 [F6]: 229.51
- ⑦ 注意: - 完了しました。 [OK]を押してください。



ブレーキパッド交換

電動パーキングブレーキ解除

(例) アルファードなどの電動PB搭載車、BMW 他

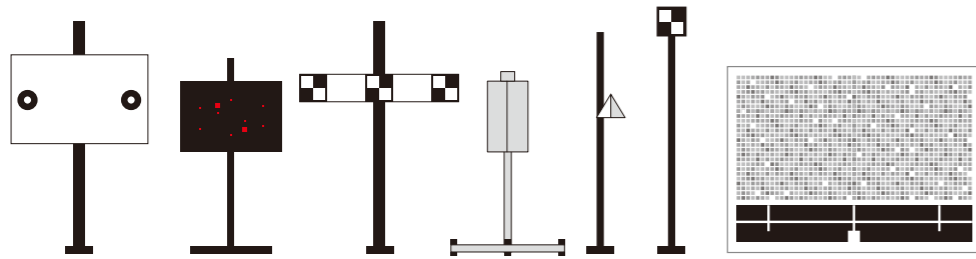
近年増える電動パーキングブレーキ搭載車のブレーキパッド交換作業における『パーキング状態の解除』をスキャンツール上から操作することができます。各車種のブレーキ

システムの作業サポート(輸入車は支援機能)のメニューから『パーキング解除』を指示することにより、パッド交換などメンテナンス作業をスムーズに行うことができます。

- ① 本機能はリアブレーキパッドメンテナンス時に行ってください。手順については整備書を参照してください。 実行したい機能を選択してください。 [F1]: ブレーキパッドメンテナンスモードへ移行 [F2]: ノーマルモードに戻る
- ② 条件を確認してください: - パーキングブレーキ解放 - 車両停止 - バッテリー電圧10.0V以上。 パッド交換モードを実行しますか?
- ③ お待ちください... 実行には最大で25秒間かかります。
- ④ パッド交換モードへの移行が完了しました。リアブレーキパッドメンテナンスをおこなってください。パッドメンテナンスが完了したら、ノーマルモードに移行してパッドを元の位置に戻す必要があります。
- ⑤ 条件を確認してください: - パーキングブレーキ解放 - 車両停止 - バッテリー電圧10.0V以上。 パッドを元の位置に戻しますか?
- ⑥ お待ちください... 実行には最大で25秒間かかります。
- ⑦ パッドを元の位置に戻しました。機能が完了しました。

エーミング作業もG-SCANがサポートします

G-SCANのエーミング対応表は製品サイト内に記載しております。 <https://g-scan.jp/>



※エーミング作業には各自動車メーカー専用のターゲットが必要になります。26ページをご覧ください。



診断例：トヨタプリウス50系 (作業には専用ターゲットが別途必要になります)

① レコグニションカメラ / ターゲット位置記憶

エーミングの要となる車両とターゲットの設置を確実にを行います(各車両の修理書参照)。設置したターゲットの位置をASV制御ECUに対して学習させます。

▼エーミングイメージ



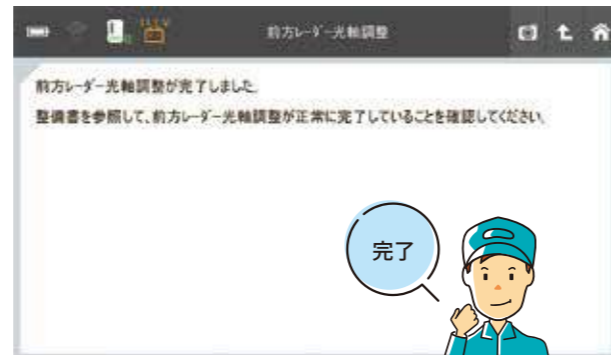
② レコグニションカメラ / 光軸学習

ターゲット位置記憶で入力した値をECUに学習させます。この学習により設置したターゲット位置が基準となり、実走行時の障害物認識の基準となります。



③ 学習完了

一連の作業が正常に完了すると『光軸学習を完了しました』というメッセージが表示されます。また、カメラの光軸学習の未完了は作業環境(直射日光や工場照明の明るさ)などに左右されることがあります。



診断データ (診断レポート)

システムサーチ後のデータで診断レポートが作成できます。診断レポートおよび取得した車両データは、診断レポートの画面よりメールでPCなど他の端末に送信することもできます。

① 修理前スキャン

- システムサーチ
- 自己診断
- 修理前スキャンの保存



② 修理後スキャン

- システムサーチ
- 修理後スキャンの保存
- コメントの入力およびファイルの添付



修理前後にシステムサーチ結果を診断レポートに残すことで、カーオーナーへの説明が容易になり信頼性がアップします。

▼修理前スキャン結果



▼修理後スキャン結果



整備が完了しました



言語切替 (日・英)

ホーム画面の本体設定内から日本語・英語の言語切り替えが行えます。



Z Tab 英語版



Z 英語版

車検証のQRコード読み取り

入力の手間が省略できるだけでなく、登録ミス大幅に減らすことにも役立ちます。

- Z：国産乗用車 対応
- Z Tab：国産乗用車 / トラック・バス 対応
- ※輸入車、自動二輪車などは対応していません



車検証の QR コードを読み取ると車両診断時の車種を自動選択できます

Z Tab だけの機能

Z Tabは電子車検証のICチップを直接読み取ることができます

Z Tab はNFCリーダーを内蔵(本体右上)していますので直接ICチップを読み取ることができます。



車検証閲覧アプリ
電子車検証の読み取り、閲覧をするためにはアプリ(無料)が必要です。
デベロッパ(国土交通省自動車局)

車社会を

5のG

でトータルサポート

アフターサポートは、先駆者としての「使命」です。
 今後、自動車はますます進化し構造も複雑化していく中で、
 インターサポートは今後の整備業界や車社会を多角的に見て
 「何が本当に必要か?」「何を求められているのか?」を考えアンサーを用意。
 スキャンツールがより活用される環境づくりはもちろん、
 業界の抱える整備士不足の問題解決や、
 より豊かで安全な車社会の実現に向けたサービスも開発。
 G-SCAN を軸としたアフターサポート体制「5つのG」を構築し名称も一新し、
 G-SUPPORT、G-TRAINING の一般開放も始めました。
 スキャンツールの先駆者の使命として、
 今後もこの体制を活性化させながら今後も力を入れて展開させ、
 深く根付かせていきます。

5G = Total Support

Inter Support is empowering the motorized society with our 5G support.

スキャンツール



〈ジースキャン〉

コネクテッドカーサービス



〈ジーコネクト〉

技術研修会



〈ジートレーニング〉



整備サポートセンター



〈ジーサポート〉

整備士専門求人サイト



〈ジーワーク〉



スキャンツール

G-SCAN

整備サポートセンター

G-SUPPORT



技術研修会

G-TRAINING

コネクテッドカーサービス

G-CONNECT



整備士専門求人サイト

G-WORK

「5つのG」は車を取り巻く
 全ての環境に対応したサポート体制で、
 故障診断をはじめ整備業務内の不安や疑問の解消、
 人材面での教育・サポート、
 新しい車社会に向けた技術開発など、
 豊かで明るい車の「未来」に欠かせないものとして
 自動車整備に関わる全ての方をバックアップし、
 お届けします。



〈整備サポートセンター〉ジーサポート

G-SUPPORT

月～土 10:00～17:00
(祝祭日、休業日は除く)
土曜日はFax、Webフォームのみ

1年無料
全プラン共通

故障診断の整備に精通した1級自動車整備士を含むエンジニアと膨大な整備技術資料で大幅な故障探求時間の短縮をお約束いたします。

1級自動車整備士を含む資格保有者が、スキャンツールの操作方法や整備に関する疑問にお答えし解決に向けてフルサポート。開設して25年、その間に対応した36.5万件を越す実績は故障対応事例として蓄積され、整備書と共に整備業界No.1の情報量となり、現在も多くの整備士のベストパートナーとなっています。昨今はEVをはじめ先進技術の搭載車も増えたことで、より高度な整備が不可欠となりました。2023年からはこれまでのG-SCANユーザー対象からすべての整備士に向けた機関「G-SUPPORT」としてレベルアップ。整備業界や車社会に欠かせない存在を目指します。



お問い合わせの対応例 | G-SUPPORTでは、このような過去の修理事例を蓄積しております

車両情報：日産セレナDAA-HC26 H25/8 MR20-SM23

問合せ：故障コード エンジン P1197 燃料切れ

原因：高圧フューエルポンプリフタの付け忘れ

▼点検内容

リビルトエンジン乗せ換え後に故障検出、高圧フューエルポンプは新品に交換

- ① G-SCAN のデータ表示機能で燃圧センサ電圧を測定
- ② 測定を行うも、基準電圧より低い値が出る
- ③ 整備書の高圧フューエルポンプ交換要領を見ると高圧フューエルポンプリフタを移植する記載がある
- ④ 現車を確認すると、乗せ換え前のエンジンに部品が残っていた
- ⑤ 高圧フューエルポンプリフタ取付後に過去故障となり症状が改善した

車両情報：日野 デュトロ TKG-XZU600F H26/11 N04C

問合せ：チャージランプ点灯

原因：オルタネーターS 端子の配線断線

▼点検内容

- ① オルタネーターを交換したが、チャージランプが消灯しない
- ② 配線図。機装図を基に各部電圧や導通を点検
- ③ S端子に関わる配線の点検を行うと導通がなかった
- ④ 配線の点検を行うと配線が擦れて断線していた
- ⑤ 配線を引き直し作業を行うと、症状が改善した

スキャンツールはチェックランプを消すだけではありません!

より高度な修理をすれば購入費用を簡単にペイできます

輸入車のサービスリセットDPF強制再生など
📄 **ディーラー参考工賃¥10,000～¥30,000**

車検・点検時に有料項目を追加
📄 **参考作業工賃¥2,000～¥20,000**

保険見積に作業工賃を請求
📄 **参考作業工賃¥2,000～¥20,000**



自社内で
修理完了!

納車品質と
顧客満足度の
向上!



お問い合わせは3種類の窓口を設けております

窓口を問わず、営業時間中の受付は当日中にご返信いたします。

本体のシリアルナンバー、お困りの症状、車種、型式、年式、エンジン型式をエンジニアにお伝えください。



すぐに知りたいお問い合わせに回答!

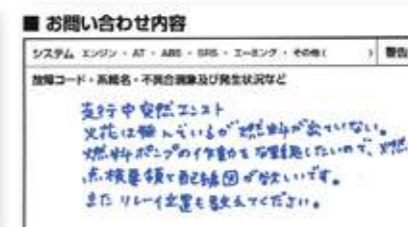
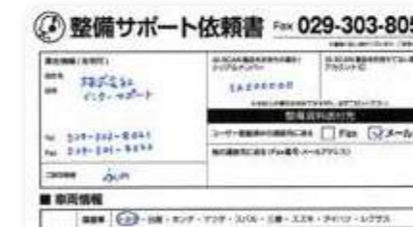
【お問い合わせ一例】

- ・エンジンオイルの規格や容量は?
- ・ハブボルトの締め付けトルクが知りたい
- ・故障コードP〇〇はどこから点検すればいいの?
- ・スキャンツールでのサービスリセット方法を教えて

内容によってはお調べし資料作成をしてメールかFaxで回答。解決への時間が短縮できスピーディーな作業が可能です。



専用紙に、必要事項を記入しFaxで送っていただく定番のお問い合わせ窓口です。



ウェブフォームからお問い合わせいただくと、内容や回答を情報資産として貯めることができます。またチャットでの対応も可能です。



チャット対応画面



問い合わせ履歴画面



スマホにも対応

自力で解決できず
ディーラーに
まかせた場合
利益が少ない...



G-SUPPORTとスキャンツールを活用すれば
効率よく自社で整備が完了できます!

自社内で整備が完了できるとカーオーナーへの信頼もアップ!
故障探求時間の短縮になり、より利益があがります。

〈技術研修会〉ジートレーニング

G-TRAINING

有料アフターサポート

明日すぐ使える整備知識をあなたに。基礎から応用まで幅広いコースをご用意しています。

自社のスキャンツールのプロが、座学と実技を通してスキャンツールを用いた整備に関するノウハウを実践的にお伝えします。選べるコースは基礎編、故障診断編、エーミング編、COMMONレール編。その幅広い内容は「スキャンツールを使いこなせていない」という整備士から、スキルアップを目指す整備士まで対応。基礎編の受講では日本自動車整備振興会連合会（日整連）のスキャンツール活用事業場認定制度の基本研修が免除されます。また今後の主流となるであろうEV車の教材の制作を進め、「これからへの準備」にも力を入れています。



大阪定期研修会について

G-SCANユーザー以外の方もご参加いただけるようになりました



最大定員：各講座10名（※基礎編は2グループ開催の場合20名）

申込方法：WebフォームかFaxにてお申し込みいただき弊社にて確認後、振込依頼書をお送りします。

申込締切：各開催日の2週間前にお申し込みを締め切らせていただきます。

スケジュール、お申込みは製品サイト内 技術研修会ページ <https://g-scan.jp/after-support/training>



INS技術研修センター 大阪



大阪市住吉区长居4-6-31

■ 会場へのアクセス
大阪メトロ御堂筋駅「長居」駅から徒歩約6分
JR阪和線「長居」駅から徒歩約6分

- 🚇 新幹線「新大阪」駅から約40分
- ✈️ 関西国際空港から約1時間
- ✈️ 大阪国際空港(伊丹空港)から約1時間
- ✈️ 神戸空港から約1時間40分

技術研修会 内容

座学と実技で基礎から様々なシステムに特化した、幅広いコースをご用意しています。

〈座学〉

ここでしか手に入らない
オリジナルテキスト



〈実技〉

少人数で
質問しやすい!



基礎編

〈座学〉 構造を理解することが大事
新技術を学ぼう!

〈実技〉 活用方法のポイントを見つけよう
HV車の重要点検項目を理解しよう

故障診断編

〈座学〉 なぜ直らない? 故障診断の落とし穴

〈実技〉 実車検証で学ぶ故障診断手順

エーミング編

〈座学〉 様々なレーダーやカメラの特性を理解する

〈実技〉 ターゲット設置のポイントを実践し学ぶ

COMMONレール編

〈座学〉 エンジン制御の理解とデータ表示の活用例

〈実技〉 DPF強制再生の実践とデータ観察

出張研修会について

お客様よりご依頼を頂いて、全国へ講師陣の派遣が可能です

1コースあたり5名様まで一律10万円(税込11万円)
6名様以降、お1人につき¥25,000(¥27,500 税込)

講師派遣に伴う移動交通費や宿泊費などは別途頂戴いたします。研修に必要なスクリーンや実習車両のご手配をお願いいたします。

〈技術研修会〉G-TRAINING へのお問い合わせ、お申し込みは

大阪本社 (代) 06-6121-6238

メール training@inter-support.co.jp

スキャンツールのスペシャリスト 講師陣の紹介

自動車整備の「知りたかった」にお答えします



日常の仕事に追われて自分のスキルアップのために時間を作ることが難しいこともあるかもしれません。研修会ではスキャンツールを通じて皆様の整備術アップのための様々な勉強をしていきたいと思えます。何か1つでも習得して工場へ持ち帰っていただければ幸いです。

受講後には認定証を授与いたします



故障診断士認定証 (左)

基礎編を受講いただくと「故障診断士認定証」が授与され、日整連のスキャンツール活用事業場認定制度の基本研修が免除されます。

高度故障診断士認定証 (右)

基礎編+故障診断編を受講いただくと「高度故障診断士認定証」が授与されます。

料金表	基礎編	エーミング編		故障診断編	COMMONレール編
		乗用車	トラック		
時間	10:00~17:00 (座学 3h + 実習 3h)	9:30~12:00 (座学 + 実習 = 2.5h)		13:30~17:00 (座学 + 実習 = 3.5h)	出張研修のみ 料金については お問い合わせください
G-SCANユーザー	¥30,000 (¥33,000 税込)	¥25,000 (¥27,500 税込)	¥30,000 (¥33,000 税込)	¥30,000 (¥33,000 税込)	
一般	¥40,000 (¥44,000 税込)	¥35,000 (¥38,500 税込)	¥40,000 (¥44,000 税込)	¥40,000 (¥44,000 税込)	



〈コネクテッドカーサービス〉ジーコネク

G-CONNECT 開発中

たった50グラムで今までの車両管理サービスを超越

近年のEV車の普及やCASE・MaaSの進化と共に自動車も大きな変化が求められています。車両が常時ネットワーク接続し、運行管理や緊急SOSなど様々なサービスが一般的になる中、G-CONNECT独自の強みは遠隔で予防整備ができることにあります。故障予兆を察知しより安全安心な自動車社会や効率的な車両の管理を実現します。

スキャンツールメーカーだからこそできる的確で高度なサービス

車両 OBD コネクタから ECU の状態や DTC 情報を常時サーバーへ送信。車両の挙動や情報をもとに故障予兆の察知や運行管理など、自動車社会の安全安心を守りながら、様々な経営支援が可能です。



「課題解決」と「安全・安心」な車社会の実現に向けて

業界共通課題

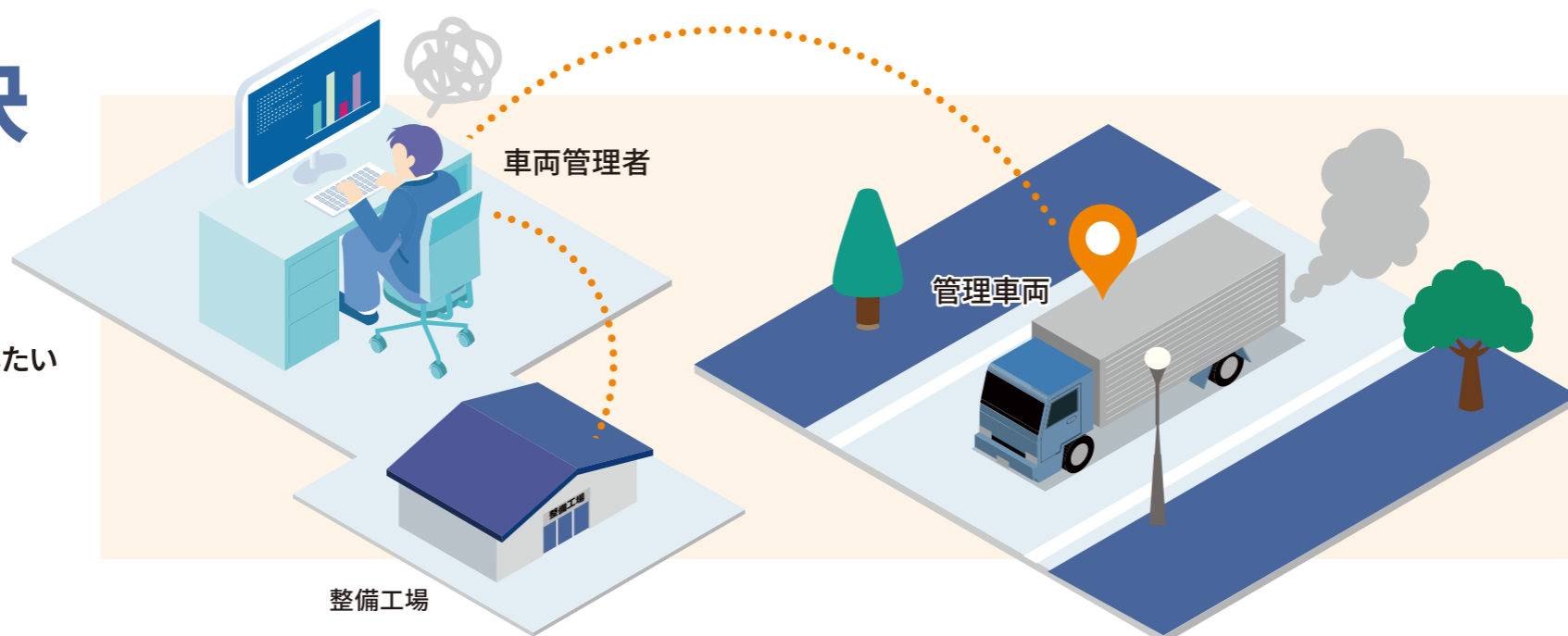
自動化・効率化に伴う「安全・安心」の軽視や欠如
カーボンニュートラル対応(燃費改善・EV車の導入)
人手不足をカバーするために業務の効率化が必要
自動運転実用化へのハードル

物流業界課題

車両管理コストの増大が経営を圧迫する
2024年問題解決のため労働生産性の向上が必要

車両管理者の“悩み”を解決

- 管理車両の位置を正確に把握したい
- 運行情報の記録と管理がしたい
- 運行中の事故に素早く対応したい
- ドライバーの安全安心と運転習慣分析したい
- 消耗品の交換時期を予測したい
- 燃料などの車両コストを可視化し、費用やCO2の削減につなげたい



G-SCAN

LTE 搭載モデル業界内最小クラス! eSIM 搭載で常時接続

サイズ：65×46×25mm 重量：48g

- マルチGPSで精度の高い位置情報を実現
- 高温の車内でも耐えるeSIM搭載
- バックアップ回線※あり電波障害時も安心

※主回線 docomo、副回線 SoftBank の利用が可能。電波障害などの際は副回線に自動切替。SIM カード交換など難しい設定は不要です

主回線
docomo

副回線
SoftBank

スキャンツール開発で蓄積したノウハウとビッグデータを活用し自動車業界の課題を解決!

自動車整備に必要なスキャンツールを開発した技術を活かし、自動車のコンピュータに高度な通信をすることでチェックランプが付かない故障、基準を外れた数値にも対応し管理者に通知を届けます。



常に健康状態を把握し
トラブル防止に繋がります!

〈自動車整備士専門の求人サイト〉
ジーワーク

G-WORK

厳選された求人で
自動車整備業界への転職をサポート

整備業界に深く関わり実績をつくる中、お客様から人材面に関するご相談をいただくことも多く、その解決策として立ち上げた新事業ジーワーク。

求職者が知りたい「どんな場所で、どんな人とどのように働くか?」を実際に訪問させていただき取材という形で情報収集し原稿を作成。さらに現場の雰囲気や特徴など詳細に表現できる構成なので企業イメージの向上にもつなげることができます。



求人サイト G-WORK
<https://g-work.jp>
〈準備中〉



G-SCAN 製品サイト
<https://g-scan.jp>

- ・診断ソフトの対応表
- ・オンラインショップ
- ・各種お問い合わせ



製品サイトでは最新版の診断ソフトの対応状況を各メーカー車種ごとに対応システム/対応車種を掲載しております。

G-TRAINING〈技術研修会〉のスケジュールや、G-SUPPORT〈整備サポートセンター〉からの整備技術情報の公開もしておりますので是非ご利用ください。またオンラインショップからアフターサポートの更新もお申し込みいただけます。



対応システム



対応車種

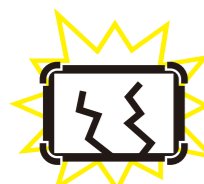


整備技術情報

製品保守センター

月～金 10:00～17:00
(祝祭日、休業日は除く)

ご購入後の自然故障は、1年間無料でメーカー保証いたします。
本体の調子が悪い、故障と思われた場合は、製品保守センターにご連絡ください。
また、ソフトウェアアップデート方法やエラーに関してもお答えします。



故障



STEP 1

製品保守センターに電話で連絡



(送料:お客様負担)

STEP 2

故障した製品を弊社まで発送



STEP 3

弊社から送付する書類に記入



返却

修理済み製品

オートデータ

ご提供するサービスは英語版です。日本語表示はブラウザの翻訳機能をご利用ください

輸入車の包括的技術情報提供サービス

Autodata

Autodata Diagnostic & Repair

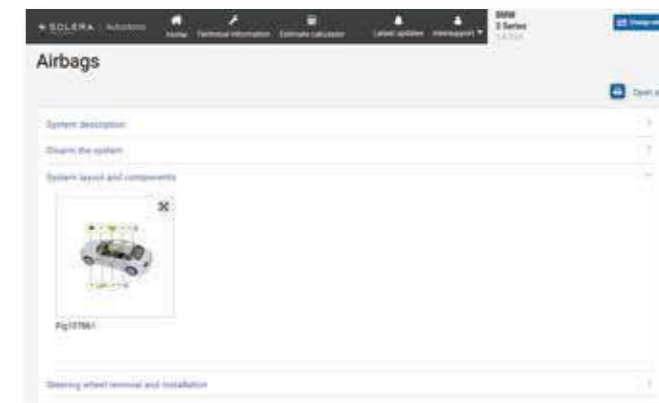
輸入車の車両修理、メンテナンス、診断、修理の手順に関する160メーカー、43,000車種の技術情報をオンラインで提供

年間利用権: 1アカウント ¥228,000(¥250,800税込) (GAD01)

サービス提供元: オートデータ <https://www.autodata-group.com/uk/>



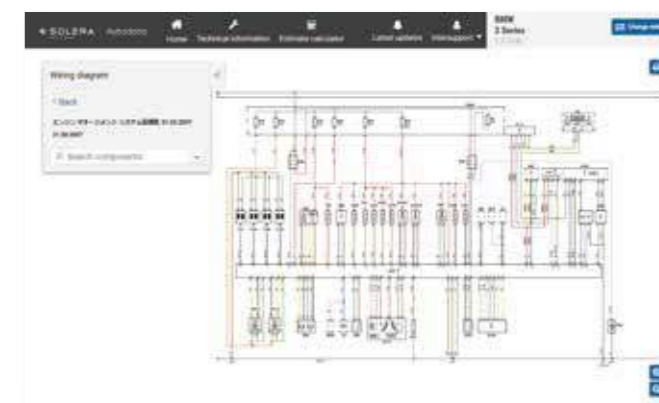
【パワートレイン】Camshaft Drive System
タイミングチェーンの構成図をイラストで記載。必要な特殊工具、締め付けトルクなども記載しています



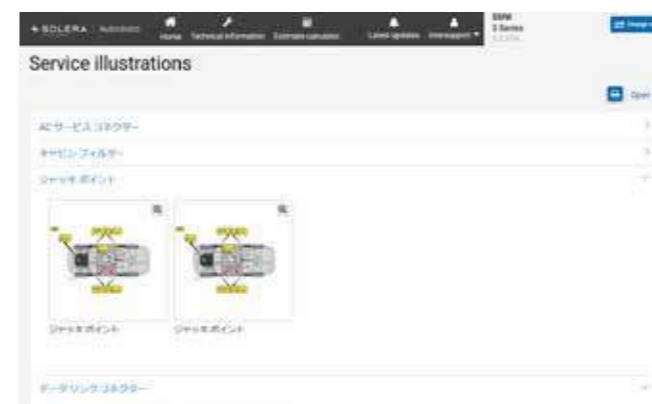
【ボデー & インテリア】Airbags
各エアバッグの装備情報や整備に伴うシステム解除方法を記載



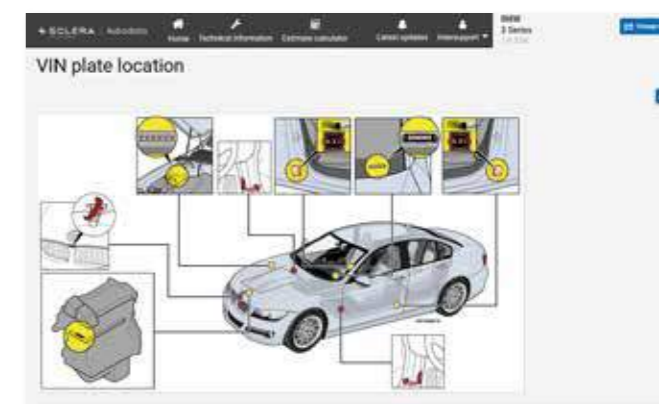
【シャーシ】Wheel Alignment
ホイールアライメントデータ、ホイール締め付けトルクを、グレードごとにデータ化



【電気】Wiring Diagrams
各システムの配線図やリレー・ヒューズ配置、電装品やECUの配置図などを記載



【サービス】Service Illustrations
各オイルの充填・排出の位置、エアコンフィルターの交換要領、ジャッキポイント、診断コネクタ位置などを記載



【ゼネラル】VIN Plate Location
ボンネットオープナー位置や車体番号・エンジン番号等が車両に表示されている箇所を記載

Zシリーズのプラン構成

Zシリーズ
基本セット



本体用
液晶保護
フィルム
付き

● 付属アクセサリ（単体購入も可能です）

エントリー

シガライタケーブル ¥10,000 (¥11,000 税込) (Z1PZPCA002) AC/DCアダプター ¥8,000 (¥8,800 税込) (Z1PZPPA010)

スタンダード（変換カプラセット、バッテリーケーブル、セーフティーケア付）

シガライタケーブル ¥10,000 (¥11,000 税込) (Z1PZPCA002) AC/DCアダプター ¥8,000 (¥8,800 税込) (Z1PZPPA010)

変換カプラセット（国産乗用車、国産トラック・バス、輸入乗用車）

国産乗用車

- トヨタ カプラ (角型) ¥9,000 (¥9,900 税込) (Z1PZPPA001)
- トヨタ カプラ (丸型) ¥9,000 (¥9,900 税込) (Z1PZPPA002)
- 日産 カプラ ¥15,000 (¥16,500 税込) (Z1PZPPA007)
- ホンダ カプラ ¥9,000 (¥9,900 税込) (Z1PZPPA003)
- スバル カプラ ¥9,000 (¥9,900 税込) (Z1PZPPA005)
- マツダ カプラ ¥9,000 (¥9,900 税込) (Z1PZPPA004)
- 三菱 カプラ ¥15,000 (¥16,500 税込) (Z1PZDPA002)

国産トラック・バス

- いすゞ カプラ ¥20,000 (¥22,000 税込) (Z1PZDPA006)
- 日野 カプラ (12-5P) ¥20,000 (¥22,000 税込) (Z1PZDPA007)

輸入乗用車

- BENZ カプラ (14Pin) ¥18,000 (¥19,800 税込) (Z2WDDC006)
- BMW カプラ ¥18,000 (¥19,800 税込) (Z1PZPPA001)
- AUDI/VW カプラ ¥18,000 (¥19,800 税込) (Z1PZPPA002)

- バッテリーケーブル ¥6,000 (¥6,600 税込) (Z1PZPCA004)

G-SCAN セーフティーケア

《ツールバッグ + 物損故障保証1年》
¥35,000 (¥38,500 税込) (Z-GSP)

盗難、水没、火災、
落として壊してしまった...
そんな“もしも”の
物損故障を全額補償します



サイズ：45×30×25cm

● 各種アフターサポート

エントリー スタンダード 共通 1年無料

〈整備サポートセンター〉
ジーサポート
G-SUPPORT

ソフトウェア アップデート

国産乗用車
トラック・バス
輸入乗用車

製品保証 (自然故障のみ)

インターネット通信費
※Z Tab OBDモデルのみ

各カテゴリごとのカプラセット

- 国産乗用車カプラセット ¥60,000 (¥66,000 税込) (Z1PZPPA101)
- 国産トラック・バスカプラセット ... ¥35,000 (¥38,500 税込) (Z1PZPPA200)
- 輸入乗用車カプラセット ¥45,000 (¥49,500 税込) (Z1PZPPA300)

自然災害に遭われた方や
自動車整備士養成施設用への
特別価格もございます



オプションサービス

G-SCANセーフティーケア ¥35,000 (¥38,500 税込)
(Z-GSP)
《ツールバッグ + 物損故障保証1年》お申し込みは製品購入時のみ

修理費用全額補償付き

自然故障や物損だけでなく、紛失や盗難にも適用！



補償開始は製品登録時からとなります。全損補償は1回まで。
補償対象：Z本体 / ZTab本体 + ZVCI

製品保証延長サービス

《自然故障のみ》 お申し込みは製品購入時のみ

補償対象：Z本体 / ZTab本体 + ZVCI

- Z** 3年間に延長 ¥14,000 (¥15,400 税込) (Z2WARR03)
- 5年間に延長 ¥28,000 (¥30,800 税込) (Z2WARR05)
- Z Tab** 3年間に延長 ¥14,000 (¥15,400 税込) (Z2WARR03)



オートデータ

輸入車の
包括的技術情報
提供サービス

年間利用権：1アカウント ¥228,000
(¥250,800 税込) (GAD01)

お申込は販売店までお問い合わせください

アフターサポートのご利用・更新方法

診断ソフトのソフトウェアアップデート

新しく追加された対応車種・対応システムなど最新版をお使いいただくサービスです。カテゴリごとの更新が可能です。

国産乗用車 ¥10,000/年
(Z1JP-U12-02) (¥11,000 税込)

トラック・バス ¥10,000/年
(Z1JP-U24-02) (¥11,000 税込)

輸入乗用車 ¥20,000/年
(Z1OT-U12-02) (¥22,000 税込)

エンジニアと膨大な整備技術資料でサポートします

〈整備サポートセンター〉ジーサポート

G-SUPPORT

月～土 10:00～17:00 (祝祭日、休業日は除く)
土曜日はFax、Webフォームのみ

G-SCANユーザー (GS-SP)
¥25,000/年 (¥27,500 税込)

一般ユーザー (GE-SP)
¥75,000/年 (¥82,500 税込)

アフターサポートの 更新について

オンラインショップ、
お電話、または販売店から
お申し込みください

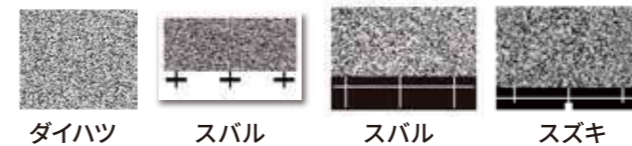


<https://inter-support.shop-pro.jp>

各種エーミングターゲットセット

国産乗用車デュアルカメラセット 4種

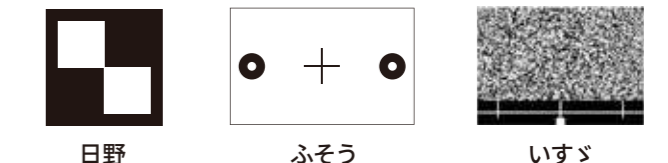
¥100,000 ¥110,000 (税込) (AT-JATD)



ダイハツ スバル スバル スズキ

小型トラックセット3種

¥50,000 ¥55,000 (税込)
(AT-JATTS)



日野 ふそう いすゞ

国産乗用車アラウンドビューモニターセット 4種

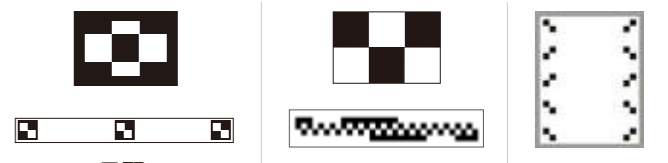
¥90,000 ¥99,000 (税込) (AT-JATAB)



日産 スズキ ダイハツ 三菱

大型トラックセット 5種

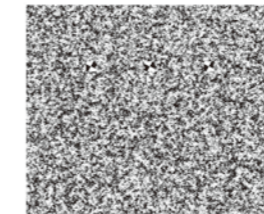
¥70,000 ¥77,000 (税込)
(AT-JATTH)



日野 いすゞ UD

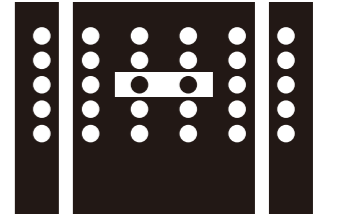
国産乗用車ダイハツ 次世代 スマートアシスト用

¥120,000 ¥132,000 (税込)
(AT-JATSA)



輸入車アウディ用

¥35,000 ¥38,500 (税込)
(AT-EATVW)



国産乗用車セット13種

¥80,000 ¥88,000 (税込) (AT-JAT)



トヨタ



スズキ



日産



三菱



ダイハツ



ホンダ



マツダ

内容について
詳しくは
製品サイトで掲載
予定です